かできない。		工業高等	専門	門学校_		開講年度	令和02年度 (2	2020年度)	授	業科目 [図学		
20	科目基础	楚情報											
対象学性 対象学性 3 2 2 3 3 3 3 3 3 3								科目区分		専門 / 必修			
開助	受業形態	業形態講義						単位の種別と単	位数	履修単位:	1		
 設計型の表面の表面に表面を対している。 工業和等 工業の表別(正規等)ができる。 プントウエアを用い、各種建築図 20年的大規組とその表現(正政策 20年的大規組とその表現(正政策 20年的大規組とその表現(正政策 20年的大規組とその表現(正政策 20年的大規組とその表現(正政策 20年的大規組とその表現(正政策 20年的大規組とその表現(正文学科の到達目標項目との関係 20年的 20年的大力等 大学科の到達目標項目との関係 20年前の大学科学を持ち会員である。 工業の企業が大力法が公司を持ちる。 大学科学を持ちまままままままままままままままままままままままままままままままままままま	開設学科	2学科 建築学科					対象学年						
当時							週時間数 2						
当時					ント۷	ectorWorks2	2014ベーシックマン	スター					
別連目標													
74時の決理しての表現(正日金)ができる。 フープリック		<u> </u>		_// 11/									
世態的な到達レベルの目安 一年等的な到達レベルの目安 一年等的な到達レベルの目安 一方では、	な体的な	- 発想とその記	 表現 各種	(正投象 重建築図)がで 面を作	 できる。 作成できる。							
理想的立理諸レベルの目安	レーブリ	Jック											
中面項目1	<u> </u>				押	相的か到達し	ベルの日安	煙進的が到達し	ベルのE	 3	未到達し	ベルの目安	
マントウェアを用い、各種建築図 カー・ファイン カー・カー・ファイン カー・ファイン カー・ファイン カー・ファイン カー・ファイン カー・ファイン カー・ファイン カー・カー・ファイン カー・カー・カー・ファイン カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カ	郭価頂白1					体的な発想と	立体的な発想とその表現(正投象		立体的な発想とその表現(正投象				
学習・教育到達度目標 (D) 学習・教育到達度目標 (E) 教育方法等 現要	==/===== \ <u>\</u>					フトウェアを	F用い、各種建築図 ソフトウェアを			用い、各種建築図 ソフ			
学習・教育到達度目標 (D) 学習・教育到達度目標 (E) 教育力法等 思秦 (CADの基本操作を習得する。	 学科の3	到達日標工	百月,	との関									
政育方法等 三次元至間を二次元(甲面)に表現する能力を養う。二次元空間表現より三次元空間をイメージできる能力を養う。このの最本操作を管持する。 「要素の進め方・方法 「要素の意味力を表す。」 「要素の進め方・方法 「要素の意味力を養う。」 「の作問を行いながら類様する。 「の作用やできるように進める。CADは甲面図・立面図・断の作問を行いながら類様する。 「の作用を行いながら類様する。 「の作用やでけ、「要素の関係」では、					-	到读度日槽 /6	=)						
三次元空間を一次元(平面)に表現する能力を養う。二次元空間表現より三次元空間をイメージできる能力を養う。こ			<u>ж (D</u>	<u>, √a ·</u>	扒月:	エル土/又口(ホ (ロ	-/						
授業内倉に即した海部開頭を行いながら、図形科学について理解できるように進める。CADは平面図・近面図・断 の作図を行いながら習得する。		玄寺	= C	次元空 ADの基	間を二 本操作		表現する能力を養む	う。二次元空間表	現より:	三次元空間を	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	できる能力を	養う。2次
登業計画 接換物の概念について、点と直線と跡 過ごとの到達目標 近接の概念について、点と直線と跡 過ごとの到達目標 近接の概念について、点と直線と跡 近年的な発想とその表現(正投象)ができる。正 が理解できる。 近接の概念について、点と直線との交点 平面の正投象が作図できる。 近線の傾角と実長、平面と直線との交点 平面の正投象が作図できる。 位接の接下値できる。 位接の接下値できる。 位接の接下値できる。 位数の立体の正投象が作図できる。 ション・ロードを描く ション・ロードのに対してきる。 ション・ロードのに対してきる。 ション・ロードのでは、 ロードのできる。 ション・ロードの音像、通りのでは、 ロードの音像、通りのでは、 ロードの音像、 ロードの音像、 ロードの音像、 ロードの音像、 ロードの音像、 ロードの音像、 ロードの音像、 ロードの音像、 ロードの音像を変更し完成させることができる。 10 前 10 前 11 に 前 10 前 11 に 前 11 に 11 に	受業の進	め方・方法	授	業内容	に即し	」た演習問題を		科学について理解	できる	ように進める	る。CADは	平面図・立面	図・断面図
週 授業内容 週ごとの到達目標	主意点)授業中	に理解	罪・習得し、説	果題に取り組むよう	に心がけてほしい	ては、	進捗に合わせ	せて各自で	取り組むこと	。できる阪
週 授業内容 週ごとの到達目標	受業計画	画											
1週 正投象の概念について、点と直線と跡 立体的な発想とその表現(正投象)ができる。正 2週 平面の跡と副投象、平面上の点と直線 平面の正投象が作図できる。 3週 直線の傾角と実長、平面と直線との交点 平面と直線の正投象が作図できる。 4週 立体の作図、立体と直線との交点 立体の正投象が作図できる。 5週 立体の接半面、立体の助断 複数の立体の正投象が作図できる。 1月			调		授業区	大容			调ごと	の到達目標			
1stQ 直線の傾角と実長、平面と直線との交点						投象の概念について、点と直線と跡			立体的な発想とその表現(正投象)ができる。正投				
1stQ 1stQ 立体の作図、立体と直線との交点 立体の正投象が作図できる。 1stQ 2d 体の接平面、立体の切断 複数の立体の正投象が作図できる。 6週 相貫体、陰影 複数の立体の正投象が作図できる。 立体の陰影ができる。			2週	平面の跡と副投象、平面上の点と直線					平面の正投象が作図できる。				
1stQ 1stQ 立体の作図、立体と直線との交点 立体の正投象が作図できる。 1stQ 2d体の接平面、立体の切断 複数の立体の正投象が作図できる。 6週 相貫体、陰影 複数の立体の正投象が作図できる。 立体の陰影ができる。 2d 2d 2d 2d 2d 2d 2d 2			3週	l					平面と直線の正投象が作図できる。				
1stQ 5週 立体の接平面、立体の切断 複数の立体の正投象が作図できる。					立体の	の作図、立体は	と直線との交点	との交点 立体の正)正投象が作	E投象が作図できる。		
相質体、陰影 複数の立体の正投象が作図できる。立体の陰影ができる。		1stQ											
10週 特別の専用の									複数の立体の正投象が作図できる。立体の陰影が理				
8週 中間試験			6週	<u>l</u>	相員位	本、陰影							
10週 情報と図形に関するCAD概念の理解と基本操作の習得 2次元図形の作図 2次元図形の作図 2次元図形の作図 4週 2次元図形の作図 2次元図形の作図 4週 2次元図形の作図 4週 2次元図形の作図 4週 2次元図形の作図 4週 2東平面図の作成 1月 2週 2東平面図の作成 1月 2週 2東平面図の作成 2月 2週 2東平面図の作成 2月 2月 2月 2月 2月 2月 2月 2			7週	l	陰影				立体の陰影が表現できる。				
2次元図形の作図 各種平面図形とその合成等の作図 ファトウェアを用い、平面図を作成できる。			8週]	中間試験								
2ndQ	前期			•			るCAD概念の理解と			ウェアを用り	flい、建築図面作成の基礎が理解でき -		
2ndQ 12週 建築平面図の作成 内外部建具を描く、造作線、シン					2次元 ールの	図形の作図 D習得、通りだ	通り芯、壁、柱を描く		77.727 6/37 () ДД 6/1/37 (2 6 7				
2ndQ			12海 建						ソフトウェアを用い、平面図を作成できる。				
13週 建築立面図の作成 13週 建築立面図の作成 14週 建築断面図の作成 14週 建築断面図の作成 15週 24乗平面図・立面図・断面図の作成 寸法,部屋名を記 ソフトウェアを用い、断面図を作成できる。作成 15週 24乗平面図・立面図・断面図の作成 寸法,部屋名を記 ソフトウェアを用い、断面図を作成できる。作成 24乗平面図・立面図・断面図の作成 寸法,部屋名を記 24乗平面図・立面図・断面図の作成 24乗回面を変更し完成させることができる。作成 24乗回面を変更し完成させることができる。 24乗回面を変更し完成させることができる。 24乗回面を変更し完成させることができる。 24乗回面の 24乗回面の 24乗回面の意味を理解し、描けること。 3		2ndO							ソフトウェアを用い、平面図を作成できる。				
14週 建築断面図の作成 曲面状の 壁の作図と建具詳細 ソフトウェアを用い、断面図を作成できる。 15週 建築平面図・立面図・断面図の作成 寸法,部屋名を記 ソフトウェアを用い、断面図を作成できる。作成 建築図面を変更し完成させることができる。 作成 24			, Q										
15週 建築平面図・立面図・断面図の作成 寸法,部屋名を記				_									
15月 入,提出 建築図面を変更し完成させることができる。			1 [注]										
16週 期末試験 田子川コアカリキュラムの学習内容と到達目標 日本													
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標			16ì	,					<u> </u>				
分類学習内容学習内容の到達目標到達レベル授業返前9,6 10,前14,前14,前16専門的能力分野別の専門工学建築の各種図面の意味を理解し、描けること。312,前14,前16 10,前16図面の種類別の各種図の配置を理解している。312,前10,前14,前16 16図面の尺度・縮尺について理解し、図面の作図に反映できる。312,前10,前14,前16 10,前14,前10,前14,前10 10,前14,前14,前10 10,前14,前14,前10 11,前14,前14,前14,前14,前14,前14,前14,前14,前14,前	<u>ーーーー</u> モデル <i>。</i>	ーフカリゴ			7 73: 1 16	- 0.50			·				
建築の各種図面の意味を理解し、描けること。 3 前9.前 10.前 12.前 12.前 14.前 16 前9.前 16 前9.前 16 前9.前 16 前9.前 16 前9.前 16.前 16.前 16.前 16.前 16.前 16.前 16.前 16		<u> </u>	· <u> </u>		, 	1		=				到達しべま	授業組
建築の各種図面の意味を理解し、描けること。 3 10,前 12,前 14,前 16	力权			/J ±J′		ナロNG	ナロドッ合い判廷日/					対定レイソル	+
専門的能力 分野別の専 門工学 建築系分野 設計・製図 図面の種類別の各種図の配置を理解している。 3 前9.6 12,前 14,前 16 前9.6 10,前 14,前 110,前 11	専門的能力			專 建築系分野		予 設計・製図	建築の各種図面の意味を理解し、描		けること。			3	10,前11, 12,前13, 14,前15,
109,8 10,6 20 20 20 20 20 20 20 20		力 盆野烈の	D専				図面の種類別の各種図の配置を理解している。			3	前9,前 10,前11, 12,前13, 14,前15,		
		? 門工学					図面の尺度・縮尺について理解し、図面の作図に反映できる。		ごきる 。	3	前9,前 10,前11, 12,前13, 14,前15, 16		

立体的な発想とその表現(例えば、正投象、単面投象、透視投象などを用い)ができる。

前1,前2,前 3,前4,前 5,前6,前 7,前8

3

				ソフトウェアを	3	前9,前 10,前11,前 12,前13,前 14,前15,前 16						
				建築における形態(ものの形)について説明できる。					前1,前2,前 3,前4,前 5,前6,前 7,前8			
評価割合												
	試験		課題	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	1	合計			
総合評価割合	85		15	0	0	0	0		100			
基礎的能力	0		0	0	0	0	0		0			
専門的能力	85		15	0	0	0	0 0		100			
分野横断的能力	0		0	0	0	0	0		0			